

きたかみ 市議会だより

第117号

令和2年5月22日



▲4月13日に開催した臨時会議でのくじ引きによる議長選挙の様子。（議長・副議長とも投票の結果、同数となったため）

《主な内容》

議員紹介、委員会構成	2~4
2月通常会議	5~7
一般質問	7~9
代表質問	10~13



▲（左から）梅木忍副議長、北上市議会広聴広報キャラクター・広報キクコ、八重樫七郎議長

26人の新議員による改選後初めての本会議となる臨時会議を、4月13日に開催しました。臨時会議では、議長・副議長の選挙を行いました。議長に八重樫七郎氏、副議長に梅木忍氏が選出されました。また、総務・教育・民生・産業建設の各常任委員と議会運営委員の選任を行い、議会の新体制が発足しました。

第249回

4月 臨時会議

Pick up 1

議長に八重樫 七郎氏を選出
副議長は梅木 忍氏

副議長 梅木 忍
副議長として議長を全力で支えると同時に、市民の皆様の声に耳を傾け、当市の山積する課題をしつかり見据えて参ります。更に活発な議会運営に努め、議会改革を進めることにより、皆様の期待と信頼に答えるため、鋭意努力する覚悟です。ご協力を賜りますよう、心からお願い申上げます。

議長 八重樫 七郎
議長に就任するにあたり、責任の重さをひしひしと感じております。最優先課題として、終息の見えない「新型コロナウイルス感染症」から市民を守り、感染者を絶対出さない、予防対策に取組んでまいります。市民福祉の向上と市勢の発展に寄与するため、身近に感じられる議会運営に努め、議決案件に関しては、是々非々を貫いてまいりたいと考えております。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申上げます。

副議長に梅木忍氏が選出されました。また、総務・教育・民生・産業建設の各常任委員と議会運営委員の選任を行い、議会の新体制が発足しました。

表紙を飾る写真を大募集!!

北市の風景、四季折々の行事などの写真をお待ちしています。現在は、「夏」がテーマの写真を募集中です！募集要項と応募用紙は、ホームページからダウンロードできます。



お伝えします！

新議員の抱負



こだしま とくゆき
小田島 徳幸
二子町・2期

北上市を今以上に活力・魅力ある街とするため、微力ながら努力します。



しどう みちお
司東 道雄
稻瀬町・2期

持ち前のアイディアとスピードを活かし、北上市の強い郷土愛で取り組みます。



いこま つとむ
居駒 勉
岩崎新田・1期

地域を元気に、北上市がさらに輝く様に頑張ります。宜しくお願ひいたします。



おばら きょうこ
小原 享子
横川目・3期

「安心・元気な北上に！」子育て支援、医療・福祉の充実に取り組みます。



きくち まさる
菊池 勝
下江鈴子・2期

私の信念。皆さんのお望や期待に必ず応え、くらしの安心を市政で実現し続けます。



たかはし くみこ
高橋 久美子
堅川目・1期

地域の皆さんから寄せられた要望を一つひとつ実現するためには頑張ります。



さとう けいこ
佐藤 恵子
新穀町・3期

「住んでみたい」は勿論ですが、「住んで良かった」と思える街づくりをしたいです。



こんの まさゆき
昆野 将之
口内町・2期

小さなことからコツコツと、一步一歩確実に。みんなと一緒に頑張ります。



たかはし ひろし
高橋 洋
藤根・1期

市民に寄り添い、市民福祉の向上と市勢発展に寄与する活動を行います。



ふじもと きんじゅ
藤本 金樹
更木・4期

議会の発信力を高め、市民に分かり易く開かれた議会、並びに議員活動の見える化を目指す。



たかはし あきひろ
高橋 晃大
鬼柳町・2期

2期目の議員として、今までの経験と初心を忘れず取り組みます。



ふじた たみお
藤田 民生
上江鈴子・1期

市民の声を聞き、市政に反映できるよう、一生懸命頑張ります。



みやけ やすし
三宅 靖
相去町・4期

市民の声を聴いて議論し結果を報告。会報47号、報告会40回の継続。



ひらの あきのり
平野 明紀
上野町・2期

子育て・教育・福祉など施策の拡充。安心の公共サービスの確立。



おおた よういち
太田 洋市
長沼・1期

『地域の代表』を確立。先輩方を手本とし有益情報発信に努めます。



あべ まきお
阿部 真希男
花園町・4期

初心忘れず真摯に議員活動に取組む。市民の思いが生きる議会をめざします。



くまがい こうき
熊谷 浩紀
芳町・2期

猛威を振るう災害に対する防災の充実した活動ある北上市を目指し、頑張ります。



ふじわら つねお
藤原 常雄
堅川目・1期

市民の声を市政に反映させるため、有意義な議会活動をころがけたい。

会派構成

北新ネット

代表 阿部 真希男
幹事長 小原 敏道
経理責任者 小田島 徳幸
所属議員 高橋 洋
武田 勝

北上まほろばクラブ

代表 三宅 靖
幹事長兼経理責任者 平野 明紀
所属議員 梅木 忍

日本共産党北上市議団

代表 鈴木 健二郎
幹事長 安徳 壽美子
経理責任者 高橋 久美子

新清会

会長 藤本 金樹
幹事長 昆野 将之
経理責任者 居駒 勉
所属議員 菊池 勝
司東 道雄
藤原 常雄



たかはし こうじ
高橋 孝二
里分・8期



たけち まさる
武田 勝
煤孫・4期



すずき けんじろう
鈴木 健二郎
上野町・8期



うめき しのぶ
梅木 忍
村崎野・5期

北政会

会長 高橋 孝二
幹事長 高橋 晃大
経理責任者 藤田 民生
所属議員 太田 洋市
佐藤 恵子



やえがし しちろう
八重樫 七郎
立花・5期

議員は市民全体の代表者。市長の提案には是々非々で判断するのが議会の任務。

私の抱負は「住民こそ主人公」です。政治の中心は「住民」という考え方からです。

税金が市民の福祉向上のため、公平公正に執行されているかのチェック。

住んで安心・安全、活力のあるまち創りに全力を尽くします。

厳しい目でチェック！（行政）速やかにアクション！（まちづくり）市民目線での政策を提言します。

子どもも、高齢者も、障がいをかかる方も一人ひとりが大切にされる北上市を！



あんとく すみこ
安徳 壽美子
黒沢尻・5期

会派に所属しない議員

熊谷 浩紀
小原 享子
星 敦子
八重樫 七郎

〔凡例〕

写真下1段目：氏名
写真下2段目：住所地・期数
写真右側：抱負

「おたがい様」の精神で支え合い、幸福を感じる『共に生きられる社会』を目指しています。



ほし あつこ
星 敦子
藤沢・5期

委員会等の構成

総務常任委員会

【所管する部等】

・議会

・企画部

・まちづくり部

・消防防災部

・選挙管理委員会

委 員 長 副 委 員 長 委 員 長 副 委 員 長 委 員 長
・まちづくり部
・消防防災部
・選挙管理委員会
・企画部
・農林部
・都市整備部
・商工部
など

産業建設常任委員会

【所管する部等】

・農林部

・都市整備部

・商工部

・農業委員会

委 員 長 副 委 員 長 委 員 長 副 委 員 長 委 員 長
・農林部
・都市整備部
・商工部
・農業委員会
など

委 員 長 副 委 員 長 委 員 長 副 委 員 長 委 員 長
・生活環境部
・保健福祉部
・教育委員会
など

教育民生常任委員会

委 員 長 副 委 員 長 委 員 長 副 委 員 長 委 員 長
・保健福祉部
・教育委員会
など

鈴木 健二郎
高橋 孝二
星 敦子
梅木 忍

司東 道雄
太田 洋市
高橋 晃大
小田島 徳幸

安藤 熊谷
藤本 浩紀
徳壽 美子
藤金 紀
高橋 晃大
高橋 常雄
藤田 民生
小原 敏道
星 靖

議会運営委員会

議会の公正円滑な運営を目的に、会議の日程、議案の取り扱いなどを協議します。

広聴委員会

市民と議会をつなぐ会の開催や、議会モニターの募集等を行います。

監査委員会

主に市の財政に関する事務について、法令に違反していないか、効率的に行われているかを監査します。

議会改革推進会議

引き続き議会改革に取り組みます。

委員長	高橋孝二
副委員長	安徳壽美子
委員	司東道雄
菊池勝	高橋晃大
平野明紀	熊谷浩紀
武田勝	武田勝
委員長	鈴木健二郎
副委員長	藤本金樹
委員	太田洋市
藤原常雄	小原敏道
鈴木健二郎	藤木健二郎
委員長	昆野将之
副委員長	三宅靖
委員	居駒勉
高橋洋	高橋久美子
藤田民生	小島徳幸
高橋洋	高橋久美子
委員長	鈴木健二郎
副委員長	藤本金樹
委員	菊池勝
高橋晃大	高橋晃大
平野明紀	平野明紀
星敦子	梅木忍
高橋孝二	高橋孝二
小原敏道	小原敏道

広報委員会

きたかみ市議会だよりの編集等を行います。



広報キクコ（2期）
北上市議会広聴広報キャラクターで、27人目の議員。議会活動と2児の育児に奮闘中。

北上市議会新型コロナウイルス感染症対策会議

新型コロナウイルス感染症対策が実施されている状況下でも、議会機能を維持するために設置しました。議会の危機管理対応についての検討、議員が収集した市民ニーズの集約などを行っています。

議長、副議長、議会運営委員(8人)で構成します。

第249回 4月臨時会議

Pick up 2

新型コロナ対策費を含む補正予算を可決

市の対応への質疑相次ぐ

放課後ティへの補助金やマスク購入費など計上

議案第3号
令和2年度北上市一般会計
補正予算（第1号）

A 市の対策本部(*)の決定事項が全戸配布されているが、イベント等の自粛を要請するだけでなく、それによる市内事業者への影響にも対応するべきではないか。

Q 対策本部では、感染者を発生させないことを前提に、市が主催するイベント等の中止や、感染者の発生状況に応じた施設の使用制限などについて決定し、その内容を周知している。市内経済が立ち行かない状況にならない限りは、自粛による影響がある企業等に対しても必要な支援制度を周知していくことが行政の役割と考えている。

A マスクは、市が実施する集団健診会場の職員用に6,550枚、市役所の窓口職員用に1万枚を購入する。5月末に納入するマスク等の数量や用途は。

Q 今後のコロナ対策のために購入するマスク等の数量や用途は。

(*)対策本部
北上市新型コロナウイルス感染症対策本部。国内での感染拡大を受け、市内での流行を想定した対策を行うこととし、令和2年2月27日に設置。

A マスクは、市が実施する集団健診会場の職員用に6,550枚、市役所の窓口職員用に1万枚を購入する。5月末に納入するマスク等の数量や用途は。

Q このほか、補正予算には保育士のなり手不足を解消するための事業費等も計上され、可決されました。

令和2年度当初予算を可決

教育・子育てに大規模投資

2月通常会議(令和2年2月19日～3月12日 開催)において、令和2年度の当初予算が可決されました。予算には保健・子育ての複合支援施設や、統合小学校の建設など、教育・子育て分野への大規模な投資のほか、各種施設の老朽化に対応するための経費も盛り込まれ、平成3年の合併以降、最大規模のものとなりました。

一般会計の予算総額は、**合併以来最大**の **473億4,000万円** !!

一般会計 (前年度当初予算との比較)



市税収入は前年度から約3億円の増

市税全体で約2億9,669万円の増。

- 新築住宅の着工件数の増加等により、固定資産税が増
- 有効求人倍率が高い水準を維持していること等により、個人市民税が増

建設事業等を控え歳入・歳出ともに大幅増!

教育費…約13億5,100万円の増

- 笠松小学校／東部地区の統合小学校
- 新黒沢尻幼稚園／和賀地区認定こども園

の新たな施設整備事業等

土木費…約11億5,900万円の増

- 生活道路17路線の整備(道路改良)
- 橋梁長寿命化修繕事業 等

衛生費…約8億1,400万円の増

- 保健・子育て支援複合施設(hoKko)の整備 等

公債費は約35億円の大幅増

- 第三セクター等改革推進債の借り換え 等



▲ツインモールプラザ西館
に建設が予定されるhoKko完成イメージ

高齢者人口の増加等により、3つの特別会計あわせて約4億9,676万円の増

特別会計

特別会計名	歳入歳出	特別会計名	歳入歳出
駐車場事業	1億430万円	国民健康保険	74億1,027万円
宅地造成事業	1,411万円	後期高齢者医療	16億1,797万円
電気事業	1億6,293万円	介護保険	85億3,833万円
工業団地事業	8億440万円	計	186億5,235万円

キオクシア岩手（株）工場のある北上工業団地の整備が進んだことにより、前年度から2億3,085万円の減

下水道事業会計

項目	収入	支出
収益的	31億2,001万円	30億7,577万円
資本的	19億4,360万円	30億4,202万円

◆下水道事業会計には
今年度から公営企業会
計に移行する農業集落
排水事業が組み入れら
れています。

市当初予算案は、予算分科会において
所管の事業予算ごとに丁寧に審査されました。
本ページでは、議論された事業の一部を紹介します。

各分科会 **注目** の事業は？



コミュニティFM サイマル放送設備整備事業

どんな事業？

防災情報やまちづくりの取組みを市内外へ発信するため、市のコミュニティFM「きたかみE&Be FM」をインターネットを通して聞けるよう環境を整える事業。これにより、同FMの放送をパソコンやスマートフォンで聞くようになる。また、スマートフォンでは専用アプリの導入によりプッシュ型配信もできるようになる。



委員からの意見

- ・防災手段として有効に機能するために、
 - ・アプリの普及率等を高める工夫
 - ・災害情報等の収集及び提供体制の構築
 - ・避難行動につながる情報配信の仕方

家庭ごみ収集運搬事業／発掘調査事業(埋蔵文化財)

何が変わった？

大型企業の立地に伴う、アパート等集合住宅の建設が進むなか、家庭ごみの収集運搬、埋蔵文化財の発掘調査に係る予算が増額されました。

委員会ではここを聞いた！

Q.家庭ごみ収集運搬事業の具体的な増額理由は?

A.集合住宅用を主に、ごみ集積所が令和元年度だけで72か所も増えている。こうした増加に加え、収集車の燃料費や人件費も上がってきており、予算を増額したところである。

一般会計予算に反対

市の固定資産税の過大、過小徵収について、これまで一般質問等で問い合わせてきたが、本予算案はこうした指摘への対応が不充分である。本来行われるべき適正な課税方法への移行は、指摘段階で準備に着手していれば可能であつたはずである。

子育て環境の整備に必要な予算が不十分であるほか、定住化促進に係る一部事業の予算縮小も現状にそぐわない。大規模企業誘致に関連した各種補助施策も市民感情と相容れない。市民生活を最優先とした予算にすべきである。

反対討論
鈴木 健

鈴木 健一郎議員

全ての予算に賛成

本予算は、子供たちがのびのびと育つための環境づくりや、建築物老朽化等に対応する最大規模のものでありながら、健全な財政運営の視点をもちつつ、市総合戦略と総合計画を積極的に推進する内容であり、賛成である。

昆野 將之議員

贊成討論

北上駅東口のあるべき姿とは 土地活用について議論

市職員の働き方改革は進むか
条例案の賛否分かれり

議案第115号
財産（土地）の無償貸付につ
いて

A 現在駐車場として活用さ
れている、JR北上駅東口
に隣接している約1,000m²の公有地について、民間企業等と連携した活用を目的に、当該土地を連携先に無償で貸し付ける議案が賛成多数で可決されました。

Q 営利目的の企業等への無償貸付は、利益供与にあたるので
はないか。

議案第94号
北上市職員の勤務時間、休日
及び休暇条例の一部を改正す
る条例

市職員の時間外勤務に上
限を設ける条例案が賛成多
数で可決されました。同案
は危機管理・予算折衝等、
「他律的業務」では月100
時間まで、それ以外の業
務では月45時間までの時間
外勤務の上限を設定するも
ので、併せて時間外勤務削
減対策を実施することで働
き方改革の推進を図るもの
です。

反対討論

鈴木 健二郎 議員



理由 本案で設定しようとする時間外勤務上限の45時間は、過労死リスクのある、命にかかる時間数であり、これを上回る100時間を上限として設定しようとすると本案には反対である。時間外勤務発生の要因は職員の不足であり、本来であれば職員を増やすべきである。

(*)公民連携
公共サービスの提供・まちづくりを目的に行政と民間が連携する手法で、近年多くの自治体で実践されている。

第248回2月通常会議 議決結果	賛否		新清会				北政会				北新ネット				北上まほろば クラブ				無会派						
	賛 成	反 対	菊池 勝	昆野 将之	齊藤 律雄	藤本 金樹	高橋 光博	高橋 初男	高橋 晃大	佐藤 恵子	及川 誠	八重樫 七郎	佐藤 重雄	高橋 孝二	小田島 徳幸	武田 勝	小原 敏道	平野 明紀	三宅 靖	梅木 忍	熊谷 浩紀	小原 享子	安德壽 美子	星 敦子	鈴木健 二郎
陳情第1号 北上平和記念展示館の資料保存に関する緊急陳情書	0	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議案第94号 北上市職員の勤務間、休日及び休暇条例の一部を改正する条例	19	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第83号 令和2年度北上市一般会計予算	18	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第115号 財産（土地）の無償貸付について	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

A

Q

A

Q

一般質問

課税について間違つていいないので返還で補填金でもなく調整で考えている。差額についてはこれか

は「返還」ではなく「調整」するとはどういう意味か。

固定資産税の課税は平成21年からと20年以前の建築分の二本立てになつていて、差額が発生するなどを推測したものである。

北上方式と総務省基準との「差異」はい

て確定されたのか。
税金をとり過ぎた分はどういう方法で返還するのか。

誤りを認めたくない
為に「地方税法違反」を堂々と答弁

○。



たかはし
こうじ
孝二
議員

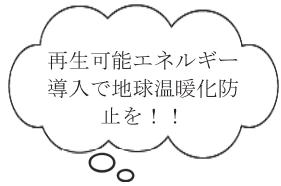
A

Q

岩手県の「助言」を受け入れたのは、総務省基準に完全準拠するよう助言を全面的に受け入れた理由は。

市長の裁量で課税しているので間違つていい、と答弁してきたが、岩手県から「市長には課税の裁量権は無い。速やかに総務省基準に完全に準拠するよう助言を全面的に受け入れた理由は。

うの検証のなかでどのように「調整」するのか、地方税法以外の方法を検討する。



合併処理浄化槽の補助制度を見直し普及推進を

A 当市の水洗化率は82・8%、水洗トイレ未設置人口は1万5,910人で、そのうち約1万人が合併処理浄化槽エリアに住んでいる。当市の補助制度を近隣市町村並みに六割から九割補助に増額し、普及促進を図る考えはない。

Q 北上市浄化槽設置助金交付要綱に基づき三分の一の補助を行つており、公共下水道や農業集落排水と同程度の補助額であり、見直しは考えていない。

市が所有する公共施設で水洗化がまだのところへの整備予定は。

A 市の再生可能エネルギーの導入量は平成22年度比で20・29%の増となつてある。主な要因は太陽光発電設備の増加で、今後も普及拡大が見込まれる。

Q 地球温暖化への対策は

体育館等の屋内運動場は建築物最適化計画の中で水洗化を実施していく。

Q 再生可能エネルギーを活用した地球温暖化防止策への取組み状況は。

A 市の再生可能エネルギーにおける就労支援への拡充策は。

ひきこもり（一歩、就労に踏み出せない方）への就労支援

ひきこもり（一歩、就労に踏み出せない方）への就労支援



者に寄り添い、就労に向け幅広いサポートを行う。

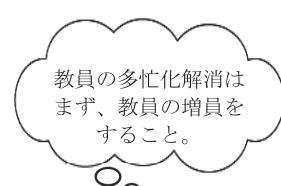
野良猫対策に地域猫活動(*)の推進の考えは

A 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費への助成の考えは。

Q 効果の検証が困難であり考へてない。

(*)地域猫活動：地域の問題として、飼い主のいない猫を住民などが共同管理することで、そのような猫をなくすこと

保護団体の活動の周知に努め、活動資金調達に資する情報を提案している。



教員への変形労働時間制導入についての考え方

同制度は学期中の労働時間の上限を延ばし、その分を夏休み等にまとめて休日にするものだが、多忙化を助長するものではある。また、休日のまとめ取りもできず反対だ。導入についてどのように考へているか。

と考えている。
導入する場合、国が示すスケジュールでは、条例または規則の制定及び改正を、導入年度の前年の2学期までには完了させることとされており、令和3年度の導入は、現時点では難しい。当市で適用するとした場合のスケジュールは、令和2年度から教職員への説明と意見聴取を行いながら、教育委員会で充分な検討を行つていき、令和3年7月頃には、制度の適用について具体的な検討結果をまとめると必要があると考へている。

同制度の導入で業務量そのものが減るわけではないと捉えている。同制度は、市町村教育委員会の判断で令和3年度以降導入できるとされたいるが、導入にあたっては、業務量の適切な管理のあり方とその削減について検討し、学校現場へ周知することが必要

一般質問

ハザードマップを活用した防災避難訓練を実施する考えは。

地域住民らが自発的に策定する「地区防災計画」制度を推進する考えは、自治組織や自治会単位で連絡網や危険箇所、避難場所を書いた自主防災マップも「地区防災計画」にあたる。しかし災害警戒区域以外の地域は地区防災に関心が低いことから、研修会等において計画策定の働きかけを行っていく。

市の新たな防災減災の推進は



くまがい こうき
熊谷 浩紀 議員

各個人が作成することにより災害時の対応の確認を行うことができ、逃げ遅れの防止につながる。今後、「ハザードマップ説明会」等を通じ周知を図り、個人の作成につなげていきたい。

市民にマイタイムラ
イン（個別避難行動
計画）を推進する考
えは。

どで同マップへの理解を深めることが重要と考えております。将来的には、総合防災訓練の開催地区が、浸水想定区域や土砂災害警戒区域などを含む地域の場合は、ハザードマップを活用した訓練を開催したい。

A 農業次世代人材投資事業において年2回の技術・経営面での相談対応等を実施している。給付金の支給終了後も報告書を提出してもらうことで、5年間のサポートを継続する体制となっている。

Q	A	Q
若い後継者への技術、経営の支援は。	新たな担い手の掘り起こし、支援等、打開策を探つていく。	集落営農リーダーの後継者づくりへの支援は。

市内特別支援学校の高等部設置は。

安心して学び育てられる環境整備の充実を
中高生までインフルエンザ予防接種の助成を。
所得制限を撤廃し小学校6年生までを対象に1,750円の費用助成を行う。
医療費の現物給付は中学生まで対応を。

A 不平等と差別の解消のため、同性婚を認めるパートナーシップ制度を導入すべきではないか。
Q 条例を推進していく中で、市民から要望

Q 小中学校における男女混合名簿の導入は。

多様性社会実現に向けての取り組みは、市職員や教育者、地域の理解度は。

令和3年度から北上
南中学校区と上野中
学校区をモデル地区
として試行しながら
地域とも協議を重ね
ていく。学校、子ど
も、地域に加重負担
とならないよう先進
事例を研究する。

国は令和4年度にコミュニケーション・スクールの導入を義務化したが、教職員の人事まで関与でくる等、運営委員会の権限が大きすぎる。教育の独立性を確保する対策が急務ではないか。

が出てきた時点で対応していく。



ほし あつこ
星 敦子 議員

会派代表質問

新清会



代表質問者	
たかはし	みつひろ
高橋	光博
議員	
その他所属議員	
きん	まつは
金	初の
樹	男
藤	野
ゆき	橋
ふじ	はし
高	とう
さい	藤
齊	池
菊	ち
勝	まさる

市長が提唱する
「あじさい都市」とは
地域拠点(*)の形成に向けた
具体的な計画は。

A Q
自治基本条例などの、市民参加を基本とする協働によるまちづくりの推進を規定する「まち育て3条例」は市民に対する「押し付け」では。今後、市の施設に係る新築や老朽化などによる建て替え等が発生した場合、原則として地域拠点内への配置に努める。それ以外に地域が必要とする生活機能については、可能な限り支援をしていく。

(*)地域拠点
市が地域との協働で設定した市民の地域づくり活動の拠点。地域拠点に設定する区域は、歩いて移動できる範囲を基本とし、原則として日常生活に必要な交流センターや商店等を必要な機能として持つものとしている。市は、こうした地域拠点を備える各地域コミュニティが自立し、相互に連携することによって、全市体が持続的に発展する「あじさい都市」の実現を目指すとしている。



▲あじさい都市を推進する市のロゴマーク。都市ブランドメッセージのKita Coming! (キタカミング)が添えられている。

A Q
設置実現の時期はいつ頃と考
えていいるか。

来年度中（令和2年度）には実現までのある程度のスケジュールが決められるよう取り組む予定である。

Q

大学等高等教育機関設置に向けた研究を市で進めることが目的は。

高等教育機関設置に向けて

中期財政見通しを見直し！

当市の中期財政見通しについて、収入が支出を上回る収支改善の時期が当初の予定より2年遅れになつた理由は。

A

昨年示した中期財政見通しでは收支改善の時期が令和6年度以降と試算していたが、今回試算で令和8年度以降となつた。その理由としては、新黒沢尻幼稚園や笠松小学校及び健康管理センター等の整備事業費が増したことと、それに伴う公債費（借入の返済）の増加などによるもの。

Q

建物等のインフラ資産の長期にわたる維持管理のために、基金を設置するとのことであつたが進捗は。

A Q
これまで新たな基金の設置を検討してきたが、財源の見通しが課題となつていて、新たな基金は設けず、既存の地域振興基金を活用することとし、普通財産の土地売払収入を翌年度の長寿命化事業に充てながら、一定の財源確保を図りたい。

会派代表質問

北政会



代表質問者
やえがし しち ろう
八重樫 七郎 議員

その他所属議員
じ 二 誠 こ 子 お 雄 大
たか はし 橋 川 う 藤 う 藤 はし 橋
高 及 佐 さ 佐 たか 高
孝 まこと 孝 け 恵 重 あき 晃
まこと 孝 け 恵 重 あき 晃

安全・安心なまちづくりは

長寿・高齢化時代に向けて

Q 過去の大型台風到来時、市コ
ミュニティFMは適切な情報
発信を行えていたか。

A 昨年の台風19号接近時は、避難所の開設など、避難に関する情報を中心に随時放送を行った。また、放送時間は、夜間の避難行動とならないよう配慮し、日中の安全な時間帯としていた。台風19号は、幸いにも当市から離れた位置を通過し、影響が大きくなかったことから、多くの災害情報を発信するに至らなかつたが、今後は被災状況に応じ、詳細な情報を発信できるよう検討する。

関連質問者
たか はし こ う じ
高 橋 孝 二 議員

Q 健全な財政運営のために、歳出の削減にも積極的に取り組む必要があると思うが。

A そのような考えはない。

Q 自主財源確保のために増税する考えはあるか。

A 企業誘致の取組みを中心とした取組みを強化し、自主財源の確保に努めている。

Q 高齢者世帯の見守り・安否確認等にどのように取り組んでいるか。

A 市では、金融機関など市内30事業所と協定を締結し、高齢者の異変を発見した際に市に通報してもらう「高齢者見守り安心ネットワーク事業」を展開している。今後も協力事業者を増やしていくことを考えている。また、地域包括支援センター、老人クラブ、民生委員、福祉協力員による高齢者宅への訪問など、地域での見守りや支え合い活動も随時行われており、今後も連携を図りながら活動を支援していく。

Q 北上市の財政運営は

Q 北上市の財政運営について、自主財源(*1)の安定的な確保策は。

A 当市はこれまで企業誘致による工業振興を軸に、雇用と税収につなげる施策を展開してきた。また、使つていよい財産を売却することでの収入確保、ふるさと納税の活用にも取り組んできた。今後も同様の取組みを中心に、引き続き企業誘致の取組みを強化し、自主財源の確保に努めていく。

(*)自主財源

国や県からの補助金・交付金などと違い、市が自主的に収入できる財源。市税のほか、財産収入や寄附金などからなる。一般的に、収入全体に占める自主財源の割合が高いほど、行政の自立性・安定性が保たれるとされている。

(*)建築物最適化計画

市が保有する公共施設を安全に維持し続けるために、統廃合や複合化など、今後の整備・維持保全の方針を示したもの。

Q 高齢者の引きこもり対策への取組みは。

A 従来から高齢者の生きがいと社会参加を促進する「ふれあいデイサービス事業」を地域の自治公民館等で開催しているほか、介護予防の取組みとして、「いきいき百歳体操」を推進している。引き続き、高齢者が身近な地域で参加できる場としての普及啓発に努めたい。

会派代表質問



代表質問者	小原敏道	議員
その他所属議員	武田勝徳	まこと

たけだ島部 阿真希男

- 公共交通の充実を**
- 市内小中学校の適正配置と学区の見直しは。**
- Q 地域拠点にもバス等の屋内待合所を整備してはどうか。**
- A 当市のあじさい都市きたかみ公共交通網形成計画では、地域拠点間の交通と地域内の交通がつながる場所に、必要に応じて「地域ターミナル」を設置することとしており、待合所や地域住民の交流の場として利用していただくこととしている。今後、地域にある資源を活用しながら、必要に応じて地域ターミナルを設置していく。**
- Q 公共交通の利便性を考慮し、生徒数の減少傾向が続くなれば、より良い教育環境の整備を目指し、令和2年度から検討を進める。また、学区についても、児童生徒数が増加している学区と、隣接して減少している学区もあり、令和2年度から見直しの必要性を検討していく必要があると考えている。**
- Q 市役所の内部統制は**
- Q 市の内部統制(*機能は充分に機能しているか)。**
- A 内部統制に当たる仕組みとして行政マネジメントシステムを構築し、平成26年度から運用している。当市の行政マネジメントシステムは、行政経営の質の向上を図り、市民満足度を高めることを目的に、「政策の精度」と「事務事業の質」を向上させる仕組みである。また、問題発生が想定される場合や発生した際には、内部監査を実施することについている。**
- (*)内部統制**
- 会社などの組織が、自らの業務の適正さを確保するためにつくる仕組み。職員の法令順守や業務の目的達成のための組織内のルールや、それを運営する仕組みのことをいう。
- Q 市職員の働き方改革は**
- Q 市職員の時間外勤務は適正に管理されているか。また、職員の定数は適正か。**
- A 業務の内容等によって、時間外勤務の多い部署があり、これらの部署においては、特定の職員に業務が集中しないよう業務を分担するなどの工夫を行っている。また、一定の時間外勤務時間を超えた職員に対して、産業医の面接指導を行うなど健康管理への配慮に努めている。職員の定数については、今年度から時間外勤務が多い部署における原因と対策について検討し、最適な人員配置を考えていく。**
- Q 今後の学校の在り方は**
- Q 帰国子女、不登校の児童生徒等を支援する「学びのサポートセンター」設置の考えは。**
- A 令和3年9月頃の開校を目指し、検討を進めていく。学びのサポートセンターでは、当市に転入した日本語を話せない帰国子女等を支援するほか、不登校の児童生徒の、多様な学びの場を創出したいと考えている。**

会派代表質問



代表質問者
ひらの あきのり
平野 明紀 議員
その他所属議員
うめき 木
梅 みやけ 宅
しのぶ 忍
やすし 靖

子育て・医療・福祉充実への具体的策は

Q デイサービス型産後ケア事業の具体的な内容は。

A 日中に育児支援できる家族がない産婦の不安軽減を図るために、「デイサービス型」の産後ケア事業を実施する。法人・団体に委託し、利用者負担は全日型3千円、半日型2千円を想定。

Q 子育て世代包括支援センターの体制構築は。

A 専門知識のある保健師2名の配置を検討。福祉専門職は、「子ども家庭総合支援拠点」との連携強化を図る。

RPA導入とスマートワークの深化どう進めるか

Q RPA(*)導入の目的、活用の方向性は。全局的な理解、業務改革が重要では。

A 定型的な事務作業に導入し、職員が住民福祉向上に注力できることにしたい。十分な導入効果を得るため、職員のスキル・理解を高めるため研修を取り組む。

Q 職場環境改善のために、職員の増員配置が必要では。

A 長時間の超過勤務、業務の増加により複数の部で職員の増員が必要。業務見直しと適正配置に取り組む。



▲市内で提供される給食の一例
写真は西部学校給食センターで調理された給食

南部学校給食センター供用開始の体制は万全か

Q 南部学校給食センターの供用開始に伴う給食の提供体制、アレルギー対応は。

A アレルギー対応のため、市の管理栄養士を専任で配置し、安心安全な学校給食の提供に取り組む。

Q 給食費の公会計化に伴う令和2年度以降の学校給食費担当部署の体制は。

A 保護者へのサービス低下の防止、学校給食費の収納率の確保のため、学校教育課学事係に人員を配置し、対応する。

まちの防犯対策、防犯カメラ設置のガイドラインは

Q 大規模工事やイベント時の防犯対策強化の考えは。

A 交流人口の増や大きなイベントで事件や事故が増加する傾向にあり、関係機関と連携し安全確保に努める。

Q 防犯カメラの公設での設置の考えは。民設の場合のガイドライン策定の考えは。

A 防犯カメラの公設は、他市の事例等調査・研究する。民設の場合のガイドラインは、令和3年度の防犯まちづくり基本計画の見直しに先駆けて研究を進める。



関連質問者
みやけ 三宅
やすし 靖 議員

(*)RPA
ロボティック・プロセス・オートメーションの略称で、データ入力などの定型事務をロボット・ソフトウェアが代行する概念。働き方改革を推進する目的で、近年、自治体・企業での導入が進んでいる。

議会の動き（1月～4月）

- 1月8日 議会運営委員会
 15日 議会改革推進会議
 16日 産業建設常任委員会
 20日 総務常任委員会
 23日 総合計画調査検討特別委員会、
 議会運営委員会
 24日 広報委員会
 2月3日 議会運営委員会
 5日 第247回2月臨時会議
 議会全員協議会、市政調査会
 13日 広報委員会、広聴委員会、議会全員協議会
 14日 議会運営委員会、教育民生常任委員会
 17日 予算概要説明会
 19日～3月12日 第248回2月通常会議 (⇒p.5)
 «本会議の傍聴者数は33名でした»
 19日 予算特別委員会、政務活動費検証委員会
 21日 議会運営委員会
 26日 各派代表者会
 27日 総務常任委員会、教育民生常任委員会、
 産業建設常任委員会
 28日、3月2日～3日 予算特別委員会分科会
 3月6日 予算特別委員会、議会全員協議会
 10日 議会運営委員会
 12日 議会全員協議会、議会運営委員会
 4月1日 議会全員協議会
 2日 議会運営世話人会、各派代表者会
 8日 各派代表者会、議会運営世話人会、
 議会全員協議会
 13日 第249回4月臨時会議 (⇒表紙～p.4)
 «本会議の傍聴者数は5名でした»
 総務常任委員会、教育民生常任委員会、
 産業建設常任委員会、議会運営委員会、
 市政調査会幹事会、各派代表者会
 17日 広報委員会、各派代表者会
 20日 総務常任委員会、教育民生常任委員会、
 産業建設常任委員会、市政調査会幹事会、
 広聴委員会
 22日 議会改革推進会議
 23日 新型コロナウイルス感染症対策会議、
 広報委員会
 27日 市政調査会
 28日 議会運営委員会
 30日 新型コロナウイルス感染症対策会議

6月通常会議の日程（予定）

6月11日（木）	開会日
15日（月）	常任委員会
16日（火）	一般質問
17日（水）	一般質問
18日（木）	一般質問
26日（金）	最終日

開会は午前10時です。
 6月通常会議の日程は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更する可能性があります。詳しい問い合わせください。

令和元年度の政務活動費の支出状況

北上市議会では、1人当たり月額2万円の政務活動費が会派又は会派に属さない議員個人へ支給されています。政務活動費の使い方には細かなルールがあり、支出後は領収書・活動報告書を添付した収支報告書の提出が義務づけられています。政務活動費の適正な支出と使途の透明性を図るため、検証委員会を設け、チェックを行っています。なお、収支報告書、領収書、活動報告書は市議会のホームページでも閲覧できます。

会派名／議員名	交付額	支出額	返還額
新清会(6名)	1,440,000	1,254,142	185,858
北政会(6名)	1,440,000	1,507,333	0
北新ネット(4名)	960,000	858,159	101,841
北上まほろば クラブ(3名)	720,000	548,939	171,061
熊谷 浩紀	240,000	212,001	27,999
小原 享子	240,000	188,401	51,599
安德 壽美子	240,000	203,939	36,061
星 敦子	240,000	238,902	1,098
八重樫 善勝	240,000	12,500	227,500
鈴木 健二郎	240,000	242,439	0
高橋 穏至	240,000	16,667	223,333

※交付額より支出額が多い場合は、超過分を議員が私費で負担しています。

高橋初男前議員逝去 謹んで哀悼の意を表します



高橋初男議員（73歳）が、議員任期中の去る3月22日に逝去されました。

5期20年の長きに渡り市議会議員を務められ、平成24年からの4年間は議長としてご尽力されました。

ご遺徳を偲び安らかなるご冥福をお祈りいたします。

私たちが議会だよりを作っています



広報委員会